

# 市制施行10周年



市制施行10周年を迎える今秋は、たくさんの記念事業が開催されます。お誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

## 8月の記念事業だより

●和太鼓サウンド夢の森2014  
8月2日(土) 鹿深夢の森にて開催されました。  
(P14元気なまちかど参照)



【お知らせ】  
市民団体など市が協働で実施する協賛事業を随時募集しています。詳しくは市ホームページを「確認」ください。

問い合わせ  
政策推進課  
65-06970 / 63-4554  
ホームページ  
http://www.city.koka.lg.jp/8157.htm

## 9月・10月開催予定の記念事業

	開催予定日	事業名
シンボル事業	10月 5日(日)	市制施行10周年記念式典
特別事業	10月 5日(日)	「甲賀のめぐみ」丸ごと市場
	10月12日(日)	赤ちゃんから楽しめる音楽とあそびの広場
冠事業	10月 8日(水)	こうか盛人のつどい
	10月11日(土)	甲賀市エコフェスタ2014
	10月11日(土)	まなびの体験広場2014
提案事業	10月18日(土)	甲賀市地域福祉大会
	9月20日(土)・21日(日)	Classic&supercar LAKE BIWA Rally
協賛事業	10月18日(土)	東海道浪漫歩行 ～未来・夢あかり30kmウォーク～
	9月 7日(日)	第60回甲賀町民体育大会
	9月28日(日)	特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会
	10月 1日(水)	第18回みなくち『かんぴょうの里』杯 親善ゲートボール大会
	10月 5日(日)	めざせ名物～経営者が学ぶ商いの心～
	10月11日(土)～13日(月)	第61回信楽陶器まつり
	10月11日(土)～11月9日(日)	特別企画展 高橋春斎展
	10月12日(日)	10時間(5時間)耐久リレーマラソン大会
	10月26日(日)	こうか商工まつり

# 陶都・信楽を支える住民のボランティア精神

私は信楽に生まれ育ち、四季の行事や人と人のつながりなど、信楽の良いところをいっぱい知っています。とりわけ、昔から受け継がれてきた信楽の人たちのボランティア精神には頭の下がる思いがあります。地域のどんな行事でも、ボランティアの影の力で支えられていること、ひとりひとりのボランティアには、家族の支えがあることをけっして忘れてはならないと感じ、この取材をさせていただきました。

## 奉仕作業でまちも心も美しく

7月1日「びわ湖の日」の前後に、信楽では全戸約4800世帯が参加する一斉清掃が毎年実施されています。

この一斉清掃は、40年余り受け継がれており、私が住む長野区でも、7月6日の早朝から皆が作業着に身を包み、鎌や草刈機を持参して奉仕作業を行いました。各町内会長さんの指示のもと、広範囲に生えていた雑草は手際よく刈り取られました。

草を刈りながら、日ごろこ無沙汰していた人とも近況報告。和気藹々と手を動かしています。「毎年清掃に出られているのですか?」と聞かれています。「毎年この日は大勢が集まってるからなあ。ずいぶん前から続いているもんなあ。」

えらいもんやわ。今月末には火まつりもあるし、綺麗にせなあかんわなあ」と信楽弁で返事が返ってきました。信楽全体が観光地として美観を保ち、居住地の隅々までがきれいに清掃されるのは、住民の凛とした気持ちと高い美意識の賜物なのです。



▲40年余り続く一斉清掃

## 伝統の信楽火まつりを支える250人のボランティア

信楽火まつりは、愛宕山頂の陶器神社へ祈りを込めて松明を奉納する伝統行事で、今年7月10本の松明が奉納

されました。

陶器を焼くために欠かせない火、産業や生活、文化に欠かせない火への感謝と、火に関わる安全を願って行われる火まつりは、大切な火と、恐ろしき火の両方をお守りいただくための焼き物の町ならではの神事です。

火まつりに先立ち、7月6日には奉納松明を作る「取りに来てや!」事業が行われました。

総勢50人のボランティアが松明の材料準備から製作までを手伝い、特大松明3本を含む約500本が製作されました。火まつりに一般参加する人たちも松明の材料を取りに来たり、ボランティアの手を借りながら、その場で製作する姿も見られました。

また、火まつり当日までの案内看板や、のぼり旗などの準備

備もボランティアが担います。

火まつり当日には、提灯の設置、奉納順路の確認、着火発火、到着地点の設置など諸々の準備と、翌日早朝から行われた後片付けを含め、総勢のべ250人のボランティアが、信楽の一大イベント・火まつりの運営を支えているのです。



▶松明の材料やのぼり旗の準備をするボランティア



▲ボランティアの支えで開催されている信楽火まつり

# セーフコミュニティこうか vol.19

みんなでつくる安心・安全なまち

## 第5回推進協議会開催

7月15日、碧水ホールで第5回セーフコミュニティ推進協議会が開催されました。

本年5月に実施した事前審査において、市のセーフコミュニティ活動は、これまでの取り組みに加えて「医療機関や専門家の協力・連携」「外国人に配慮した取り組み」「まち全体への活動の広がり」などについても取り組むよう指導・助言をいただきました。そこで、第5回推進協議会では、これらの指導・助言の確認と、今後の進め方について検討が行われました。

また、5項目のテーマ別対策委員会からの状況報告に対し、「外国人に配慮した取り組みを全ての対策委員会で検討してほしい」「高校生など、若い世代の参画を工夫してほしい」「インターネットやLINE(ライン)でのいじめなど、子どもの世界で起きている新たな問題にも着目すべきでは」など、様々な意見や提案が出されました。



▶第5回推進協議会

## 福島県郡山市から視察に来庁

8月8日、福島県郡山市から2名の市職員が本市セーフコミュニティ活動の視察に来庁されました。

郡山市は市制施行90周年・合併50周年を迎え、本年11月の「セーフコミュニティ取組宣言」に向けて、現在は研究・調査活動をされています。視察では、本市からの概要説明の後、第7回外傷サーベイランス委員会を見学され、「実際の運営のイメージがよくわかりました。甲賀市の委員は熱心な方ばかりですね。郡山市もこのように進められればと思います。」との感想をいただきました。

危機管理課 セーフコミュニティ推進室  
65-0665 / 63-4619